

去五ヶ年で二・七倍にもふくれ上
つております。これは諸経費の増
大もさることながら、行政需要の
多様化による事業の増大も大きな
要因といえます。

国民健康保険 特別会計

歳入・歳出とも四億七千九三二
万一千円で、前年当初に比較して
一九割も増加しました。

この歳出の九〇割が保険給付費
にあてられ、老人医療の無料化、
母子医療の無料化、高額療養制度
などが大きな給付費となっていま
す。町ではできるだけ被保険者の
自己負担を軽くするため、昨年は
一般会計から二五〇万円を支出し
今年も倍額の四九四万円を繰り出
す予定です。しかし、年々保険給
付費が増大していることは事実で
多くの方がお医者さんに行ってい
ることにあります。無料だからと
いって、むやみやたらと薬の投与
を受けたりしないことが、国民保
政を健全に維持することにつなご
う。

農業共済 特別会計

収支とも総額で五千四六五万円
で昨年度に比較して一四・七割増
となりました。

農業共済特別会計は、農作物に
被害があった時を考慮して、国、
県、町、各農家が共に協力して補
償事業を行うもので、水稲一畝当
りの共済金額は農林大臣の告示最
高額二七〇円を適用しました。こ
のため各戸の掛金も若干増加し、
一〇〇円当りである一二二円

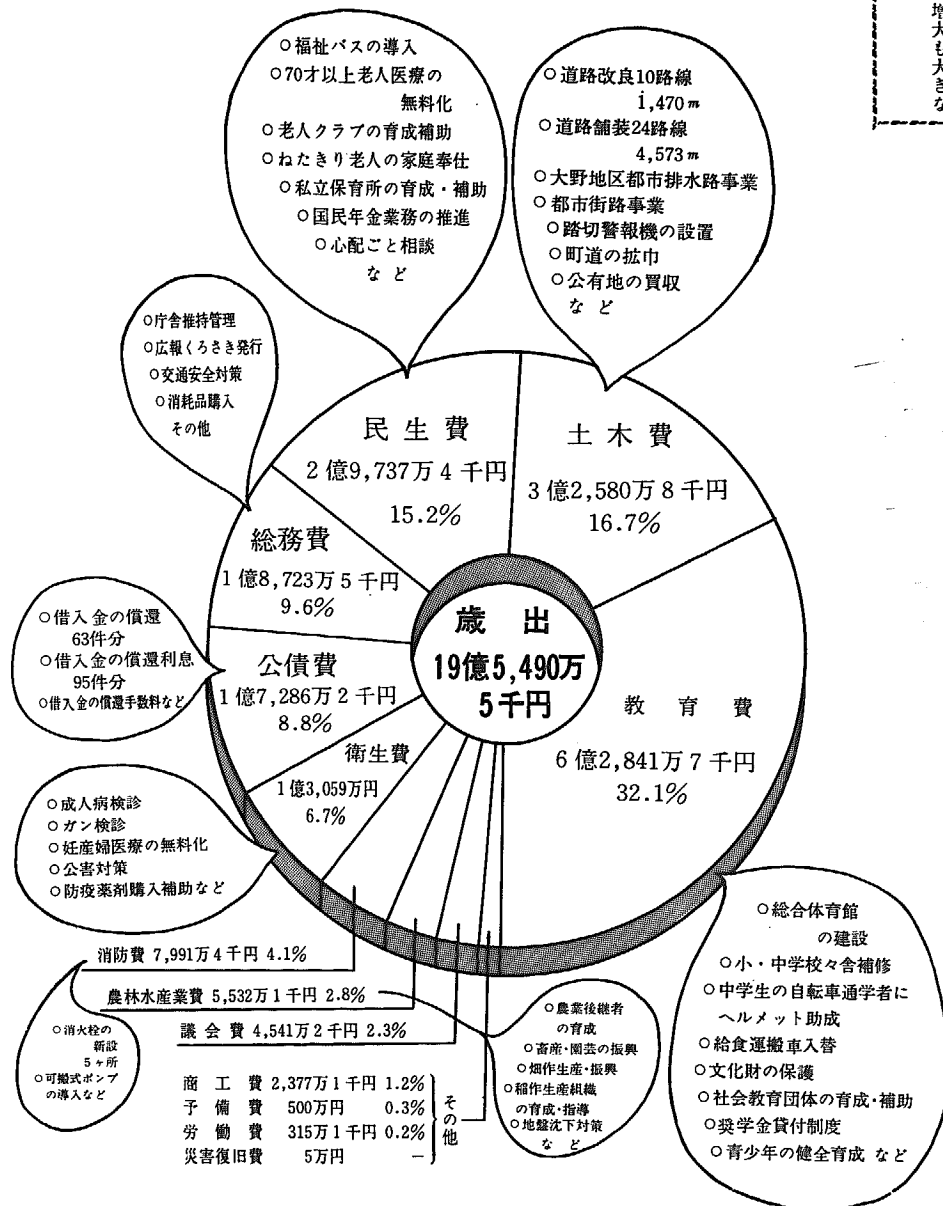
の引き上げとなっています。これ
についても病害虫からの未然防止
の一つとして、七一五万円を投入
する予定です。

水道事業 特別会計

水道事業会計は、節水ムードを
反映して、料金収入は伸びていま
せん。従って経営は年々悪化の状
態にあり、この上、老朽化した配
水管をそのままにして置くわけに
いかず、苦しい台所です。事業収
益一億四千万円に対し、事業費
用が一億六千万円、二千万円程
費用が増加しており、これは大野
黒鳥・緒立・北場地区の浄水器な
どを取り替え、老朽導管の布替など
を予定しているためです。

ガス事業 特別会計

ガス事業会計は、広報一〇五号
でお知らせしたように、水道会計
よりなお苦しい状態です。事業収
益一億七千万円に対し、費用が
二億二千万円と四千万円も費
用が増え、ガス財政は大きく
圧迫されています。支出の主な
ものとして、ガス購入費がその四
五割、人件費一六割、減価償却費
一五割、企業債利息八割、メータ
ー取替え修繕費一〇割となつてお
り、どうしても支払わなければな
らない支出です。今年度、支出が
大きく増大した要因は、昨年建設



したガスホルターの企業債利息、
減価償却費、人件費、原ガス購入
単価の引上げが直接的な原因とい
えます。

資本的収支も同様、収入に対し
支出が四千万円も上回っており
ます。各家庭に安定したガス供給
を図ることが公営企業の使命ですが
財政はもうすでに「パンク」してい
う状態です。

一般会計、特別会計を通し、今
年度も、地方財政は引続き、財源
の多くが地方債(借入金)に依存し
なければならぬ状況で、本年も
相当の財政努力が必要とされてい
ます。財源の確保は、国県に強く
働きかけ、より以上住民福祉の増
進を図り、明るい町づくりを進め
ていきます。



『国民年金保険料』

この四月から二、二〇〇円になります

現在、国民年金の保険料は、定
額保険料が一月一、四〇〇円、
付加保険料が一月四〇〇円とな
っていますが、この四月から定額
保険料のみ一月一、二〇〇円に
改められます。したがって付加保
険料に加入している人は、定額保
険料と付加保険料を合わせて一カ
月二、六〇〇円の保険料となりま
す。もともと国民年金は、一
農業・自営業などに従事す
る人たちが対象とした年金
制度ですから、加入してい
る人たちの職業は多種多様
なうえに、所得の高い人や
低い人も含まれており
ます。このような事情にあ
る国民年金の保険料を決め
る場合は、加入者の負担が
急に増えることを避けるため、毎
年、段階的に引き上げという方
法がとられてきました。それに、
国民年金では、国が他制度に比
べて高率な国庫負担(給付費の半
)をして、加入者の負担を軽くして
います。今回の改定は、昨年十月
から老齢年金をはじめとして、各
種年金額が大幅に改善されたこと
にもなつて行われるものですが、
その引き上げ幅は、これまでの考
え方になつてゆるやかなものとな
っています。

優遇されている国民年金
したがって、今後も毎年、保険料

新潟社会保険事務所
庁舎移転のお知らせ
〒951
新所在地
新潟市川岸町1丁目49-4
TEL.0252 41)0111
新庁舎における
業務開始月日
4月25日(月)